

「2兆円を超える令和6年度一般会計予算案」

県税の使い方を考える

神奈川県議会議員 石川ひろのり

現在、県議会は令和6年度予算案を審議中で、市町村と比較して低く設けられることができると考えます。また、県内私立高校に通う家庭の経済的負担を軽減するため、年収700万円未満の世帯までの実質授業料無償化継続、多子世帯は年収910万円未満まで拡大し、その年齢要件も緩和する方針です。今後も子育て支援の取組みに一層尽力して参ります。

安全で安心な街づくり

能登半島地震で孤立地域の発生やライフラインの断絶等が課題となったことを踏まえ、衛星通信

システムや水循環式シャワーなど孤立化対策備蓄資機材の整備を早急に行うとしています。また、

現在、県議会は令和6年度予算案を審議中で、市町村と比較して低く設けられている「小児・ひまわり」の財源不足と厳しい財政状況が発表されましたが、税金の上方修正や事業見直し等の対応で予算を確保しています。

より約30億円を確保し、格差解消の予算計上を行いました。県からの補助率が上がることで、市は

他の事業に予算を振り分けることができると考えます。また、県内私立高校に通う家庭の経済的負担を軽減するため、年収700万円未満の世帯までの実質授業料無償化継続、多子世帯は年収910万円未満まで拡大し、その年齢要件も緩和する方針です。今後子育て支援の取組みに一層尽力して参ります。

安全で安心な街づくり

能登半島地震で孤立地域の発生やライフラインの断絶等が課題となったことを踏まえ、衛星通信



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政務秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり
事務所
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044-455-6611
☎044-455-6614
0110-800 携帯